

2 教職実践演習と教職履修カルテ

「教職実践演習」とは、最終 Semester に開講される科目であり、皆さんが教育職員免許状を取得するために履修してきた科目や学校体験活動（教育ボランティア・教育インターンシップ）等を通じて修得した力を振り返るいわゆる教職課程の総まとめとして位置づけられた科目です。この科目では、皆さんが教員としての資質能力を有しているかが問われます。なお、「教職実践演習」の履修に際しては「教職履修カルテ」を作成する必要があります。

1 教職履修カルテとは

① 目的

皆さんが教育職員免許状を取得するために履修した科目の中で、何を学んだのかを振り返るとともに、今後どのような学修が必要なのかを自分で考えるための手がかりにもらうためのものです。

② 作成時期

教職課程の履修科目の受講を始めてから教育職員免許状取得まで、継続して作成します。

③ 内容

「1. 教職課程科目履修状況／資格・検定等取得状況」（教職課程科目履修状況等）、「2. 教職課程科目受講後のふりかえり」（教育の基礎的理解に関する科目等・教科及び教科の指導法に関する科目（幼稚園は「領域及び保育内容の指導法に関する科目」）・大学が独自に設定する科目・免許法施行規則第66条の6に定める科目）、「3. 体験型学修のふりかえり」（教育ボランティア・教育インターンシップ等の学校体験活動）、「4. 教育実習のふりかえり」、「5. 総括的な自己評価」（教職科目GPA・年度のふりかえりと今後の課題等）より構成されます。

④ 作成手順

